

衛生研究所WEBページ情報

横浜市衛生研究所ホームページ(衛生研究所WEBページ)は、平成10年3月に開設され、感染症情報、保健情報、食品衛生情報、生活環境衛生情報等を提供しています。

今回は、平成27年8月のアクセス件数、アクセス順位、電子メールによる問い合わせ、WEB追加・更新記事について報告します。

なお、アクセス件数については市民局広報課から提供されたデータを基に集計しました。

1 利用状況

(1) アクセス件数 (平成27年8月)

平成27年8月の総アクセス数は、98,741件でした。主な内訳は、感染症情報センター72.2%、保健情報6.7%、食品衛生4.6%、生活環境衛生3.4%、検査情報月報2.6%、薬事0.5%でした。

(2) アクセス順位 (平成27年8月)

8月のアクセス順位(表1)

表1 平成27年8月 アクセス順位

は、第1位が「A群溶血性連鎖球菌感染症について」、第2位が「B群レンサ球菌(GBS)感染症」、第3位が「クロストリジウム-ディフィシル感染症について」でした。

8月の総アクセス数は、前月に比べ3%ほど減少しました。今月の1位のA群溶血性連鎖球菌感染症は、しばしば、のどや皮膚に見られるA群溶血性連鎖球菌が原因

です。今年は、全国的に感染が多い傾向にあります。咽頭炎(のどの炎症)や膿皮症(皮膚の炎症:伝染性膿痂疹(とびひ)とも呼ばれる)などの症状を起こすことがあります。2位のB群レンサ球菌(GBS)感染症や8位のサイトメガロウイルス感染症は、[健康な妊娠・出産のために注意したい感染症](#)の一つです。3位のクロストリジウム-ディフィシル感染症は、老人や免疫機能が低下している人たちに多く発生します。また、4位のライノウイルスは、鼻、のどといった上気道の炎症をおこします。大人のカゼの2分の1から3分の1は、ライノウイルスが原因だとされています。ライノウイルスによるカゼは、一年中見られますが、特に春と秋に多く見られます。

順位	タイトル	件数
1	A群溶血性連鎖球菌感染症について	10,181
2	B群レンサ球菌(GBS)感染症について	3,532
3	クロストリジウム-ディフィシル感染症について	3,437
4	ライノウイルスについて	2,774
5	エンテロウイルスについて	2,408
6	衛生研究所トップページ	2,327
7	EBウイルスと伝染性単核症について	2,310
8	サイトメガロウイルス感染症について	1,842
9	横浜市感染症情報センター	1,770
10	ぎょう虫(蟯虫)症について	1,362

データ提供:市民局広報課

「A群溶血性連鎖球菌感染症について」に関連する情報

<http://www.city.yokohama.lg.jp/kenko/eiken/idsc/disease/strepto1.html>

「B群レンサ球菌(GBS)感染症について」に関連する情報

<http://www.city.yokohama.lg.jp/kenko/eiken/idsc/disease/gbs1.html>

「クロストリジウム-ディフィシル感染症について」に関連する情報

<http://www.city.yokohama.lg.jp/kenko/eiken/idsc/disease/clostridium1.html>

(3) 電子メールによる問い合わせ（平成27年8月）

平成27年8月の問い合わせは、1件でした(表2)。

表2 平成27年8月 電子メールによる問い合わせ

内容	件数	回答部署
クラミジアについて	1	感染症・疫学情報課

2 追加・更新記事（平成27年8月）

平成27年8月に追加・更新した主な記事は、10件でした(表3)。

表3 平成27年8月 追加・更新記事

掲載月日	内容	備考
8月 3日	感染症に気をつけよう(8月号)	掲載
8月 6日	手足口病の発生状況	掲載
8月11日	横浜市における蚊媒介感染症のウイルス検査結果(平成27年)【速報版】	更新
8月12日	ヒト・ボカウイルス感染症について	掲載
8月13日	手足口病の発生状況	掲載
8月14日	平成27年 熱中症情報	掲載
8月14日	ロタウイルスによる感染性胃腸炎について	更新
8月14日	咽頭結膜熱について	更新
8月20日	手足口病の発生状況	掲載
8月31日	横浜市における蚊媒介感染症のウイルス検査結果(平成27年)【速報版】	更新

【 感染症・疫学情報課 】